



▲「東部納涼祭」東部地区各団体による振舞いコーナーが出店



東部納涼祭

東部地区初の試みとなった「東部納涼祭」が、8月10日(土)に鯛萬の井戸、下横田町公民館にて開催されました。夏の夕暮れに水辺に集い、涼を取りながら地域住民の親睦を図ることを目的としています。

東部地区各種団体の協力により、かき氷や焼きそばなどの振舞いやゲームコーナー、ミニコンサートなど多彩な屋台・催しを実施されました。賑わいをみせた



防災キャンプ

7月27日(土)に東部地区防災緑地において「防災キャンプ」が開催されました。

た。親子でデイキャンプを通じて「ライフハック(防災にも役立つ知恵)」を学ぼうという趣旨で開催され、53名が参加しました。
参加者は、メタルマッチと麻ひもを使った火起こし、バッククッキングなどのデイキャンプ体験と、消火器実技などの防災実習に組み込み、災害時にも活用できるキャンプ術を学びました。
当日参加した腰原花歩さん(東町2)は「火を起こすのは難しかったですが、実際に点火できて良かったです」と語りました。



会場には、親子連れや学生をはじめ、東部地区内外から165名が集まり、各々に夕涼みをする姿が見られました。

楽しいラジオ体操&ミニ交通安全教室

7月28日(日)、清水小学校校庭で「楽しいラジオ体操&ミニ交通安全教室」を開催し、小さな子どもからお年寄りまで188名が参加、清々しい空気の下、ラジオ体操に取り組みました。
終了後は交通安全教室も開催され、東部交番警察官による交通安全講話をお聴きしました。



いつまでもお元気で ～敬老の日・敬老行事～

9月16日(月・祝)は敬老の日です。東部地区の各町会でも様々な敬老行事がおこなわれました。
東部地区の高齢化率は35%に到達しました。これまで地域を支えてくださった皆様への感謝の気持ちを表すとともに、お元気な高齢者パワーにあやかりたいものです。

東部地区高齢化の状況 令和6年8月1日現在

地区名	(A) 総人口	(B) 65歳以上人口	(B/A) 高齢化率	(C) 75歳以上人口	(C/A) 後期高齢化率
松本市全域	234,624	67,173	28.6%	39,804	17.0%
東部地区	3,134	1,097	35.0%	682	21.8%

松本城とわたし

題字 三代澤 東嶺

シリーズ「松本城とわたし」の記事募集・掲載にあたり、その第一弾として、いま松本城を取り巻く話題を松本市文化観光部文化振興課及び教育委員会文化財課に取材しました。

国の宝から世界の宝に！

松本城の世界文化遺産認定に向けた取り組みは、現在「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会（松本市他、加盟会員71団体／以下推進実行委員会と表記）が中心となって進められています。

現在は松本城を含む姫路城等の国宝5城による「近世城郭の天守群」での登録を目指しています。

世界文化遺産認定までの行程は国内手続きを含めこれからという段階で、現時点では講演会等の各種啓発活動を実施し機運醸成に取り組んでいるところです。

「松本城の日」

11月10日は推進実行委員会が

定めた「松本城の日」です。市民に国宝松本城への親しみを深めてもらう目的で制定されました。松本城が売りに出され、取り壊される寸前だった時、市川量造（現下横田町会在住）ら地元有志により、明治6年11月10日から第1回松本博覧会が開催されました。その収益金で天守が買戻されたと伝わることに由来しています。今年も講演会が計画されています。

これからの松本城

「松本城」の国宝指定は5重6階の天守を指しますが、石垣やお堀も含めた「史跡松本城」の整備について、令和5年度～令和14年度を第1期とし、南・西外堀の復元、堀の浚渫、堀の水質維持のための井戸改修など大掛かりな事業が計画されています。第2期は令和15年～24年、第3期は令和25年度以降に位置付け、史跡松本城「の魅力の後世に引き継いでいくための、わくわくするような計画が進められています。」

整備基本計画図（第1期）

出典：『史跡松本城整備基本計画』2024 松本市教育委員会

①南・西外堀の復元整備計画（令和5～14年度）

発掘調査結果や絵図資料による復元検討結果で明らかになった南・西外堀の特徴を踏まえ、引き続き十分な調査・研究を重ねながら、復元形状や整備手法を検討します。
遺構を良好に保全することを前提とし、実現性の高い整備手法を検討します。

②堀浚渫計画（令和5～11年度）

令和4年度の実施設計等に基づき、内堀・外堀・総堀の全面的な浚渫を実施します。
令和5～7年度 内堀
令和8～10年度 外堀
令和11年度 総堀

③水質の維持・管理

堀浚渫及び南・西外堀復元後において、堀の水質維持のための水を確保するため、段階的に既設井の改修を実施します。

④太鼓門の耐震対策（令和5～7年度）

太鼓門は耐震診断の結果、大地震動時に倒壊の可能性があることから、地震時の来場者の安全確保を図るとともに、地震による建物の破壊を防ぐ必要があるため、耐震対策工事を行っています。

⑤黒門の耐震対策（令和9～12年度）

黒門は耐震診断の結果、大地震動時に倒壊の可能性があることから、耐震対策工事を行います。

⑥旧松本市立博物館の解体（令和5～7年度）

二の丸内にある旧松本市立博物館の解体を行います。解体に当たっては、事前に発掘調査を行い、地下遺構に影響がないよう検討を行います。

⑦国宝松本城天守の整備（本計画対象外）

防災対策（令和5～6年度）・耐震対策（令和5～18年度）
松本城天守の耐震対策を実施します。あわせて、天守・史跡内の避難誘導計画の策定、動線や展示施設の見直し及び老朽化した電気設備・防災設備の更新を行います。

石垣カルテの作成

城郭を構成する主要な頭在遺構である石垣について、現状把握を行うために石垣カルテ等の作成を行います。石垣カルテの作成は、万が一災害等で石垣が崩落した場合の復旧工事の重要な記録となります。

サイン計画の作成

南・西外堀復元に当たって、複数箇所におけるサイン設置が想定されるため、将来的な史跡内の形状・デザインの統一を図るためのサイン計画を作成します。
配置に際しては、既存サインの調査を行い、城内の回遊性を高め、史跡松本城について理解を得られるようなサインを設置します。

動線計画の作成

史跡松本城の来場者の多くは、車で駐車場まで来た後、松本城天守を目指して本丸へと向かうため、松本城の本質的価値の多くを体感することなく、見学を終えてしまいます。
サイン計画や南・西外堀復元を踏まえた動線計画を作成していきます。

「松本城とわたし」投稿募集中！！

松本城に関する「思い出」や「写真」など、皆様からの投稿お待ちしております。投稿記事は800字程度、宛先は東部公民館館報編集委員会事務局（☎36-8565 東部公民館内）まで。
詳細はお電話にてお問合せください。

◆募集テーマ

1. 松本城にまつわる思い出・エピソード、写真
2. 文学作品に顔を出す松本城
3. 松本城ナウ→松本城をバックにした自撮り写真等